

## 〈市長政策公約の取組に関するメッセージ〉

### 『いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる、 自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市』をめざして

私は、平成26年4月の鳥取市長選挙において、「今こそ新しい鳥取市をつくる。」という思いで、「鳥取市を発展させる、飛躍させる」という基本理念のもと、重点的に取り組む政策公約を掲げ、就任後の3年間、その実現に向け、また、将来の鳥取市のために全力を注ぎ、誠心誠意（誠を尽くして）働いてまいりました。

この間、市民の皆様から多大なる御理解と御協力、御尽力をいただきながら、市役所本庁舎整備や可燃物処理施設など長年の重要課題への取組も大きく前進させることができました。その他にも、理念を具現化するための施策・事業に果敢に取り組み、これまでの3年間を総括すると、概ね順調に取組の成果が出てきていると考えています。

さらに、平成30年4月の中核市移行へ向けた取組も順調に推移しており、山陰東部圏域の中心都市として、さらなる圏域発展に向けた取組を進めております。その進捗状況を踏まえ、また、本市を取り巻く社会経済状況の変化に対応するため、継続すべきものはより充実した形で推し進めるとともに、連携中枢都市圏の形成に向けた取組、企業が求める人材確保、観光パッケージの構築、雪害対策支援等、新たな取組も実施してきたところです。引き続き、残りの任期中も政策公約の実現に向けて、市民の皆様とともに、全庁を挙げて取り組んでまいります。

平成29年8月

鳥取市長 深澤義彦